

単元計画案

5年

Pre Unit I'm Hana. H-a-n-a.								
Unit の目標								
(知) 自分の名前や好きなものを紹介する技能を身につける。自分の名前のアルファベットを名前読みする技能を身につける。								
(思) 自分のことについて、相手に知ってもらうために自己紹介をする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。 また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す (や り と り)	話す (発 表)	読む	書く	目標・評価規準例
1	(6-7)	主な活動 ・自己紹介を聞いて、名前や好きなものを聞き取る。 ・自分の名前や好きなものを言う。	◎	○	◎			聞く(知)：自己紹介を聞いて、名前や好きなものを聞き取る技能を身につける。 話す(知)：自分の名前や好きなものを伝える技能を身につける。 話す(思)：自分のことを相手に知ってもらうために自己紹介をする。
2	(8-9)	・自分の名前をローマ字で書く。 ・自分の名前のアルファベットを名前読みする。 ・名刺を作って自己紹介をする。	◎	◎	◎	○	○	話す(思)：自分のことを相手に知ってもらうために自己紹介をする。 話す(態)：学習したことを積極的に使いながら、相手に配慮して自己紹介をしようとしている。

Unit 1 My birthday is May 10th.

Unit の目標

(知) 誕生日やほしいものを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。

また、大文字と小文字の形が同じアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。

(思) 誕生日やほしいものについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。

(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。

また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。

時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例						
			聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	(知)…知識・技能	(思)…思考・判断・表現
1,2	扉～1 (10-13)	月の言い方を知る。 ・イラストを見ながら音声を聞き、どの部分が月を表しているのか推測する。月の名前を聞き取る。 ・行事の名前を聞き取る。 ・行事の開催月をたずねたり答えたりする。	◎		○			聞く(思・態): 絵などを見ながら音声を聞いて、意味を推測する〔推測しようとしている〕。 聞く(知): 月の名前を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。 話す(知): When's ~? の質問に対して月を答える技能を身につける。	
3,4	2 (14-15)	日付や誕生日を言ってみる。 ・誕生日(日付)を聞き取り、たずねたり答えたりし、定着をはかる。 ・月や日付表現の定着をはかる。 ・グループで誕生日カレンダーを作成する。	◎	◎	◎			聞く・話す(知): 誕生日を表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 話す(態): 目的に沿って、相手に配慮しながら話そうとしている。	
5,6	3 (16-18)	自分の誕生日や、誕生日にほしいものを伝える。 ・会話から必要な情報を得て、答えを考える。 ・誕生日やほしいものたずね方や考え方の定着をはかる。	◎	◎	○		○	聞く・話す(知): 誕生日やほしいものを表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 聞く(思): まとまった話を聞いて、目的に沿って必要な情報を聞き取る。 聞く・話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。	
7	Let's Read and Write 1 (19)	アルファベットの名前を読みたり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。	◎			◎	◎	聞く(知): アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知): アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知): アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。	

Unit 2 I study math on Monday.								
Unit の目標								
時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例					
			聞く	話す(や りとり)	話す(発 表)	読む	書く	
1,2	扉~1 (20-23)	教科の名前を言う。 ・イラストを見ながら音声を聞き、どの教科のことを話しているのか推測する。 ・教科の名前を聞き取り、共有する。 ・教室の名前・授業に使うものなどを聞き取り共有する。 ・好きな教科をたずねたり答えた りする。	◎	◎	○			聞く(態): 絵を見ながら教科についての話を聞いて、意味を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 教科の名前や好きな教科を表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 話す(思): 好きな教科ランキングを作るために、好きな教科をたずねたり答えたりする。 話す(態): 学習したことを積極的に使いながら、相手に配慮して話そうとしている。
3,4	2 (24-25)	好きな教科とその理由を言う。 ・好きな教科やその理由を聞き取り、たずねたり答えたりし、定着をはかる。 ・グループで好きな教科とその理由をたずね合う。	◎	◎	○			聞く(知): 好きな教科やその理由を表す語彙や表現を理解し、聞き取る技能を身につける。 話す(思・態): 互いのことを知るために、好きな教科やその理由をたずねたり、答えたりする[しようとする]。
5,6	3 (26-28)	夢の時間割を考えて、伝える。 ・会話から必要な情報を得て、答えを考える。 ・1週間の家庭学習の計画を立て、曜日や教科のたずね方や答え方の定着をはかる。 ・夢の時間割を考えて、発表する。	◎	◎	○			聞く(知): 曜日を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。 聞く(態): 外国の授業についての会話を聞いて、絵を参考に内容を推測しながら必要な情報をとらえようとしている。 話す(思・態): 互いの夢の時間割について、相手と共に共有できるよう話す[話そうとしている]。
7	Let's Read and Write 2 (29)	アルファベットの名前を読みだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。	◎			◎	◎	聞く(知): アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知): アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知): アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

Unit 3 I sometimes walk the dog.								
Unit の目標								
(知) 1日の生活や家の仕事を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 また、2階建ての小文字を持つアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) 1日の生活や家の仕事について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。 また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す (や り と り)	話す (発 表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (30-33)	時刻と生活の動作を示す表現を言う。 ・イラストを見ながら音声を聞き、生活の中のどの動作のことを話しているのか推測する。 ・生活の動作を聞き取り、共有する。 ・時刻を聞き取り共有する。 ・時刻をたずねたり答えたりする。	◎	○	○			聞く(態): 絵などを見ながら音声を聞いて、意味を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 1日の生活を表す語彙や表現について理解し、聞き取ったり、言ったり、動作の時間をたずね合ったりする技能を身につける。
3,4	2 (34-35)	家でどんな仕事をどのくらいしているか言う。 ・家の仕事の表現について会話から必要な情報を得て、答えを考える。 ・児童の家の仕事とその頻度についてグループで話し合う。	◎		◎			聞く・話す(知): 家の仕事や頻度を表す語彙や表現について理解し、聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 話す(態): 目的に沿って、相手に配慮しながら話そうとしている。
5,6	3 (36-38)	自分の日課を伝える。 ・外国の生活について聞き、時刻や頻度を聞き取る。 ・1日の生活について図表を作り発表する。	◎		◎			聞く(思): 1日の生活についてのまとまった話を聞いて、概要を捉え必要な情報(時刻・頻度など)を聞き取る。 話す(思): 自分の生活について相手に知ってもらえるように話す。 聞く・話す(態): 学習したことを積極的に用いて、相手に配慮して話そうとしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。
7	Let's Read and Write 3 (39)	アルファベットの名前を読みだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。	◎		◎	◎	◎	聞く(知): アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知): アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知): アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

REVIEW ①							
目標							
時	Part (ページ)	内容					目標・評価規準例 (知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
		主な活動	聞く	話す (や り と り)	話す (発 表)	読 む	
1	1 2 3 ① (40)	・会話を聞いて、内容に合う絵を選ぶ。 ・相手の話に応じて、話す内容を考え伝える。	◎		◎		聞く(知)：Unit 1～3 で学んだ語彙や表現を理解し、聞き取る技能を身につけている。 聞く(思)：まとまつた会話を聞いて、問題に解答するため必要な情報を聞き取っている。 話す(知・思)：場面に応じた内容を考え、話している。
2	3 ② (41)	・相手の話に応じて、話す内容を考え伝える。			◎	○	話す(知・思)：場面に応じた内容を考え、話している。

Unit 4 She can sing well.								
Unit の目標								
(知) できることやできないことを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 また、地下1階つきの小文字を持つアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) できることやできないことについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。 また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (42-45)	できること、できないことを聞き取る。 ・イラストを見ながら音声を聞き、それぞれ何ができるのかを推測する。 ・自分のできること、できないことを言う。 ・他者のできること、できないことを聞き取る。	◎		○			聞く(態)：絵などを見ながら音声を聞いて、意味を推測しようとしている。 聞く(知)：いろいろな動作を表す語彙や、できること、できないことを表す表現について理解し、聞き取る技能を身につける。
3,4	2 (46-47)	できること、できないことについてたずねる。 ・できること、できないことについての会話を聞いて内容を推測する。 ・できること、できないことをたずねる表現を定着させる。 ・あることについてできるかできないかをたずね合う。	◎	◎	○			聞く(知)：できることやできないことを表す語彙や表現について理解し、聞き取ったり、できるかどうかをたずね合ったりする技能を身につける。 話す(態)：目的に沿って、相手に配慮しながら話そうとしている。
5,6	3 (48-50)	友だちのできることを紹介する。 ・会話から必要な情報を得て、答えを考える。 ・友だちのできることできないことを紹介する。	◎		◎		◎	聞く(思)：まとめた話を聞いて、目的に沿って必要な情報を聞き取る。 聞く(思)：自分のできることを言う場合と他者のできることを紹介する場合の違いに気づく。 話す(思・態)：第三者について、やりとりでわかったことを他者に伝えるために話す[話そうとしている]。
7	Let's Read and Write 4 (51)	アルファベットの名前を読みたり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。	◎			◎	◎	聞く(知)：アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知)：アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知)：アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

Unit 5 This is my sister.								
Unit の目標								
時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例					
			聞く	話す や り と り	話す (発 表)	読 む	書 く	
1,2	扉～1 (52-55)	家族の紹介を聞き取る。 ・イラストを見ながら音声を聞き、どの写真のことを言っているのかを推測する。 ・家族の言い方を知る。 ・家族の紹介を聞き取る。	◎	○	○			聞く(態)：家族を紹介する内容を聞いて、意味を推測しようとしている。 聞く(知)：家族を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。
3,4	2 (56-57)	得意なことをたずねる。 ・得意なことの会話を聞いて内容を推測する。 ・得意なことを言ったり、たずねたりする表現を定着させる。 ・ある事柄について得意かどうかをたずね合う。	◎	◎	◎			聞く・話す(知)：得意なことを表す語彙や表現について理解し、聞き取ったり、得意かどうかをたずね合ったりする技能を身につける。
5,6	3 (58-60)	身近な人の性格や特徴を紹介する。 ・性格や特徴の説明の表現を定着させる。 ・身近な人の特徴を他者に紹介する。	◎		◎			聞く(思)：形容詞の意味を推測する。まとまった話を聞いて、目的に沿って必要な情報を聞き取る。 話す(知)：他者の得意なことや特徴を紹介する技能を身につける。 話す(思)：自分の紹介したい人について相手に知つてもらえるように話す。 聞く・話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。
7	Let's Read and Write 5 (61)	アルファベットの名前を読んだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。	◎		◎	◎		聞く(知)：アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知)：アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知)：アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

Unit 6 I want to go to France.

Unit の目標

(知) 行きたい国やその理由を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。

また、アルファベットには2つの読み方があることを理解し、読んだり、書き写したりする技能を身につける。

(思) 行きたい国やその理由について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。

(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。

また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。

時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例					
			聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	
1,2	扉～1 (62-65)	行きたい国や、その国でしたいことを聞き取る。 ・イラストを見ながら音声を聞き、どの国のことと言っているのか推測する。 ・国名の言い方を知る。 ・行きたい国やそこでしたいことを聞き取る。	◎		◎		◎	聞く(態)：いろいろな国について聞き、写真や絵、既習表現を手がかりに、その国のことについて推測しようとしている。 聞く(知)：国名を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。
3,4	2 (66-67)	行きたい国とその理由を伝える。 ・会話を聞いて、行きたい国とその理由を推測する。 ・行きたい国をたずねたり答えたたりする表現や、その理由を表す表現を定着させる。 ・行きたい国とその理由についてたずね合う。	◎	◎	○			聞く(知)：動作を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。 話す(知)：行きたい国やその理由をたずねたり答えたたりする技能を身につける。 話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。
5,6	3 (68-70)	自分の行きたい国に友だちを誘う。 ・会話を聞いてシンガポールでできることを聞き取る。 ・自分の行きたい国に友だちを誘う。	◎		◎			聞く(思)：まとまった会話をから、行きたい国やその理由を聞き取る。 話す(思)：自分の行きたい国に友だちを誘うために、行きたい国やその魅力を相手に伝わるように紹介する。 聞く・話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。
7	Let's Read and Write 6 (71)	アルファベットの名前を読んだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。	◎			◎	◎	書く(知)：身の回りのアルファベット(4線に乗っていないもの)を見本にして、書き写す技能を身につける。 読む・書く(思・態)：自分が見つけた表示などの文字を友だちや指導者に伝えるために、アルファベットを記録したり、名前読みしたりする[しようとしている]。

REVIEW ②

目標

- (知) Unit 4～6 で学んだ語句や表現を聞き取ったり、話したりする技能を身につける。
 (思) 会話を聞いて概要を理解し、必要な情報を得る。提示された場面に合う内容を考え、話す。
 (態) 提示された場面に応じて、相手に配慮しながら話そうとする。

時	Part (ページ)	内容 主な活動	目標・評価規準例					
			聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	
1	[1] [2] ① (72)	・会話を聞いて、内容に合う絵を選ぶ。 ・会話を聞いて、わかったことを書く。	◎		◎			聞く(知) : Unit 4～6 で学んだ語彙や表現を理解し、聞き取る技能を身につけている。 聞く(思) : まとめた会話を聞いて、話の概要を捉えている。
2	[2] ② (73)	・相手の話に応じて、話す内容を考え伝える。			◎	○		話す(知・思) : 場面に応じた内容を考え、話している。

Unit 7 Where's the park?								
Unit の目標								
(知) 場所を表す語彙や表現、道案内の表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 また、アルファベットを識別し、読んだり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) 位置や場所について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
時	Part (ページ)	内容						目標・評価規準例
		主な活動	聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (74-77)	ものがある場所を伝える。 ・絵を見ながら位置を説明しているのを聞いて、位置を示す語の意味や使い方を推測・確認する。 ・ものの位置をたずねたり答えたたりする会話を聞いて、意味や使い方を推測・確認する。 ・ものの位置を言う。	◎		○			聞く(態)：場所を表す表現を聞き、絵を見ながら、位置を示す語の意味や使い方を推測しようとしている。 聞く・話す(知)：位置を表す語彙を理解し、聞き取ったり言ったりする技能を身につける。
3,4	2 (78-79)	建物や店の場所を伝える。 ・建物や店を表す単語の意味や使い方を推測・確認する。 ・建物や店の場所を聞き取る。 ・まとまった会話をから必要な情報を聞いて、場所を特定する。 ・ペアやグループ、町の地図を見ながら、店や建物がどこにあるか、伝え合う。	◎		◎			聞く(思・態)：建物や位置を表す語彙や表現を聞いて、意味や使い方を推測する[推測しようとしている]。 聞く・話す(知)：店や建物の名前、位置関係を表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり言ったりする技能を身につける。
5,6	3 (80-82)	道案内をする。 ・図を見ながら道案内を聞いて、表現の意味や使い方を推測・理解する。 ・ペアやグループで道案内をし合う。	◎	◎	◎			聞く(思)：探しているものの位置や場所を把握するため、必要な情報を聞き取る。 聞く・話す(知)：場所を表す語彙や表現、道案内の表現について理解し、位置や場所を聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 話す(思)：道に迷っている相手が目的地にたどり着けるように道案内をする。 聞く・話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。
7	Let's Read and Write 7 (83)	アルファベットの小文字を識別し、見本と同じ文字列を探して書く。 ・文字群から、見本の単語を探す。 ・単語を名前読みする。 ・単語を音読みする。 ・単語を書き写す。	○			◎	◎	書く(知)：身の回りのアルファベット(4 線に乗っていないもの)を見本にして、書き写す技能を身につける。 読む・書く(思・態)：自分が見つけた単語を友だちや指導者に伝えるために、アルファベットを記録したり、名前読みしたりする[しようとしている]。

Unit 8 I'd like pizza.								
Unit の目標								
(知) 食べ物や味、金額を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 また、アルファベット 26 文字の大文字・小文字を識別し、読んだり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) 飲食店での会話について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。							目標・評価規準例	
時	Part (ページ)	内容						
主な活動		聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度	
1,2	扉～1 (84-87)	食べたいものを言う。 ・絵を見ながらいろいろな食べ物の名前を知る。 ・食べたいものを表す表現を聞いて、使い方を推測・確認する。 ・自分が食べたいものを言う。 ・自分が食べたいものを書く。	◎		◎		◎	聞く(態): 食べたいものを表す表現を聞き、使い方を推測しようとしている。 聞く(知): 食べ物の語彙や食べたいものを表す表現を理解し、聞き取る技能を身につける。 書く(思・態): 選択肢から自分の食べたいものを選んで書き写す[書き写そうとしている]。
3,4	2 (88-89)	料理の注文をしたり、料理の感想を言ったりする。 ・絵を見ながら味を表す語彙を知る。 ・飲食店でのやりとりを聞いて、使い方を推測・確認する。 ・飲食店でのやりとりをロールプレイする。	◎	◎	○			聞く(思・態): 写真や絵を手がかりに、味を表す語彙の意味を推測する[推測しようとしている]。 聞く・話す(知): 食べ物や味を表す語彙、飲食店での会話表現について理解し、聞き取ったり、やりとりしたりする技能を身につける。 話す(態): 目的に沿って、他者に配慮して話そうとしている。
5,6	3 (90-92)	ほしいものの金額をたずねる。 ・飲食店でのやりとりで、メニューの内容や金額を聞き、使い方を推測・確認する。 ・100～999 の大きい数字を学ぶ。 ・金額を聞き取る。 ・自分が考えたメニューを発表する。	◎		◎			聞く・話す(知): 999 までの数字の表し方について理解し、値段を聞き取ったり、言ったりする技能を身につける。 話す(思): 自分が考えたメニューをアピールするために、メニューの内容や金額を相手に伝わるように話す。 聞く・話す(態): 目的に沿って、他者に配慮して話そうとしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。
7	Let's Read and Write 8 (93)	アルファベットの小文字を順番に書く。 ・アルファベットの歌を歌う。 ・アルファベットの小文字を順に書く。 ・アルファベットの名前読みを聞いて、その文字を書く。	○		◎	◎	◎	書く(知): アルファベットの大文字・小文字が読まれるのを聞いて、それを書く技能を身につける。 読む(知): アルファベットをアルファベット順に名前読みする技能を身につける。

REVIEW ③

目標

(知) Unit 7, 8 で学んだ語句や表現を聞き取ったり、話したりする技能を身につける。

(思) 会話を聞いて概要を理解し、必要な情報を得る。提示された場面に合う内容を考え、話す。

(態) 提示された場面に応じて、相手に配慮しながら話そうとする。

時	Part (ページ)	内容					目標・評価規準例 (知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
		主な活動	聞く	話す (や り と り)	話す (発 表)	読む	
1	1 2 (94)	・会話を聞いて、内容に合う絵を選ぶ。 ・相手の話に応じて、案内する場所を考え、道案内する。	◎		◎		聞く(知) : Unit 7, 8 で学んだ語彙や表現を理解し、聞き取る技能を身につける。 話す(態) : 場面に応じた内容を考え、伝えようとしている。
2	3 (95)	・場面に応じて、絵の中の人物になつたつもりで話す内容を考え伝える。			◎	○	話す(知・思) : 場面に応じた内容を考え、話している。